

事業計画書（実績書）

令和2年11月2日

団体名 あやべ里山サイクリング実行委員会

事業の目的	<p>1. 「里山を走るよろこび 水源の里に迎えるよろこび」を事業コンセプトに、2006年から13回続いた里山サイクリングin綾部は、2018年度をもって廃止となった。地域に根差し、広くサイクリストに親しまれてきたサイクリングイベントの灯を消さぬよう、市民団体が中心となり継承していく。</p> <p>2. 豊かな自然の中を安全に走り、心身の健康づくりの場を提供するとともに、地域の人たちとのふれ合いや、特産品のPR等を通じ「田園都市綾部」のイメージアップを図る</p>
事業の名称	<p>市制施行70周年協賛 あやべ里山サイクリング2020</p>
事業費 (市補助金)	<p>206,253円 (95,000円)</p>
補助金の使途	<p>大会の広報、参加者募集、運営に係る費用</p>
事業の実施期日	<p>2020年10月25日(日)</p>
事業の実施場所	<p>二王公園をスタート・ゴール会場として 中、奥上林の公道約70kmを走る (別紙 コースマップのとおり)</p>
事業の概要	<p>1. 主催: あやべ里山サイクリング実行委員会 (実行委員会構成) 奥上林自治会連合会、中上林自治会連合会 綾部サイクルフレンズ (後援)綾部市、あやべ市民新聞、FMIいかる (協力)綾部市観光協会 HPほかで幅ひろくPRいただいた (株) 緑土 二王公園管理棟使用、入浴券提供など協力いただいた</p> <p>2. サイクリングコース: (別紙 コースマップのとおり) 基本は里山サイクリングin綾部の「水源の里周遊コース」であるが、一部忠町まで追加延長し、距離は約70kmとする。</p> <p>3. 参加者数: 定員80名で8月26日インターネットで募集開始し、8月31日21時40分に定員に達し、締め切った。当日出走者73人、伴走スタッフ含め89人が走行した。開会式には山崎善也市長にご挨拶をいただいた。</p> <p>4. 安全管理:参加者を8グループに分け、小学生は1グループにまとめた。各グループに伴走者を前・後部2名配置、交通ルールを守り、安全走行に徹した。また自転車トラブルに対応するためメカニックを1名配置した。コース内の主要ポイントに案内看板を設置した。小学生が1名コース上で転倒したが怪我はなかった。コミュニテイナーズに出役依頼をしており現場で診察してもらった。</p> <p>5. 新型コロナ対策:受付前に全員検温実施。休憩所での手洗実施、市志での芋煮提供場所は、密にならぬようレイアウトを工夫、畑口川沿いに</p>

	<p>もイス席が設置された。「とち大福」も一つずつラップで包装されていた。</p> <p>参加者に対しては、開催日までに2回、メールで体調調査、家族等の感染状況等を把握し、開催日以後にも体調変化のアンケートを実施した。</p> <p>6. 「参加者へのもてなし」として、 草壁公民館休憩ポイントでスポーツドリンク、クッキーを提供、市志公民館前で市志自治会による「芋煮」、ゴールで老富女性会の「とち大福」を提供し、参加者に好評だった。 また、あやべ温泉から無料入浴券の提供を受け、参加者とスタッフに配布し利用を呼びかけた。</p> <p>7. 総括：  (1) 天候に恵まれ事故もなく、運営上も特に問題はなかった。  (2) 新型コロナ感染防止の諸対策は完全とはいえないが、今後、開催する上での指針になった。  (3) 参加者の感想としてコースの状況、運営体制、地域住民とのふれ合いなど好感が持てたという内容が多かった。  (4) 「海の京都DMO」の担当者が自転車で走行取材をされた他、京都産業大学の学生がサイクリングイベント運営を実習に選び、受付、市志エイドを経験されるなど、スポーツ観光としての関心が伺えた。  (5) 地元自治会の協力、「観光協会」「あやべ温泉」「あやべ市民新聞」「FMいかる」等の協力をもとに、自転車愛好者の応援と結束により安全に大会運営が出来た。継続開催の試金石となった。</p>
補助金の効果（成果）	<p>1. 事業を継続して行えるよう初期費用（コース内案内看板、コースマップの作成、伴走者用ゼッケンベスト購入など）を中心に補助金を投入し、以後は自立開催ができる目途が立った。</p> <p>2. 補助金を活用することで一定規模の大会開催が可能になり、次回に向けてのノウハウ、運営体制の確立ができた。 インターネット主体の募集方法、応募者との連絡体制を試行し、次へのステップとなった。</p>

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和2年11月2日

団体名 あやべ里山サイクリング実行委員会

（単位：円）

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	市補助金	95,000	95,000	
	参加料収入	109,500	109,500	1,500円/人×73人
	綾部サイクルフレンズから支出	1,753	1,753	
	合 計	206,253	206,253	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	謝金	22,000	22,000	・ボランティアスタッフ謝金 2,000×11人 22,000 (医療スタッフ謝金 0円)
	旅費	23,000	23,000	・スタッフ旅費(公共交通機関実 費相当)1,000×延23人 23,000
	諸費	116,253	116,253	・事務消耗品(インク、ゴミ袋、 救急薬品等) 15,845 ・地元特産もてなし材料代 市志芋煮 22,200 老富とち大福 15,600 ・エイドステーション 飲料・軽食(5か所) 7,529 ・コースマップ、要項チラシ 印刷代、伴走者ゼッケンベ スト 28,600 ・コース案内看板製作代 14,819
	委託料	45,000	45,000	・傷害保険料(110人分) 11,660 ・広報募集事務委託 40,000 ・当日メカニック 5,000
	合 計	206,253	206,253	
	差 引	0	0	